

「まるごとアート支援事業補助金制度」の復活か  
それに代る支援制度の設立を求める陳情書  
～「文化芸術基本法」に謳われている市の責務を求めて～

私ども「青梅プロムナードコンサート」は2007年、プロを招聘しクラシックを主体とする室内楽コンサートを定期的開催することにより、多くの市民に良質な音楽をお届けする目的で、市民有志により設立されました。そして今日まで15年間、年に二回、開催場所は多岐に亘りますが、地道にクラシック音楽の普及に努めて参りました。

そして、2011年、市が制定した「まるごとアート支援事業補助金制度」のお陰で、弦楽四重奏団やクラリネット五重奏団によるコンサートが開催可能となったことから、さらに高度な音楽芸術の提供が可能となり、市民から都心に出向くことなく楽しめるといった高い評価を頂き、会員数も増え安定した運営が続いておりました。

ところが、2019年度後半からコロナ感染拡大が顕著となり、世間の文化事業が窮地に晒されるなどの環境変化の中、市担当部署から2021年度より「まるごとアート支援事業補助金制度」を廃止するとの通告を受けました。その理由をお聞きしたところ

「①この制度を利用する団体が減少した」「②当会での子どもの参加者が少ない」などといった説明を受けましたが、このような理由により一方的に打ち切りを宣告されたことに対し、代る支援制度も見当たらず、納得いかない状況のまま今日に至っています。

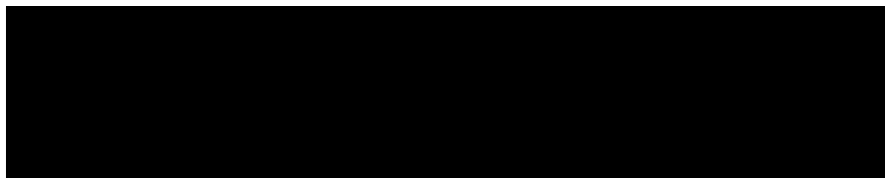
一方、コロナ禍のため、当会は三度に亘る公演中止を余儀なくされ、継続が危ぶまれましたが、文化活動は不要不急ではないとの信念のもとに昨年11月に再開、そして本年2月の公演に続き、この9月19日には第32回のコンサート開催を予定しているところです。

私ども生涯学習サークルの一員として自助努力は当然ですが、収支を賄うには演奏者を二人以下に限定せざるを得なくなり、市民の皆様にも多種に亘る企画をお届けすることが出来ない事になります。

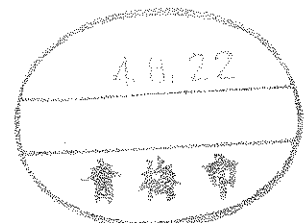
数年先に新市民ホールが誕生し文化・芸術の青梅市を目指すという背景がある中で、それに逆行する形でこの支援制度が打ち切られたことは、文化芸術軽視の何ものでもありません。これからは、コロナ共存の動きとともに、告知のやり方如何で利用者は戻ってくるはずですが、市民の皆様にも素晴らしい音楽芸術に触れる機会を絶やさないためにもまた、文化都市青梅に相応しい当会の存在を維持するためにも、来年度「まるごとアート支援事業補助金制度」の復活ないしは時代に即した新制度の設立を求め、そして文化庁の「文化芸術基本法」に謳われている市の責務を果たして頂くためにも、青梅プロムナードコンサート会員そして音楽愛好家有志一同、ここに陳情致します。

添付：青梅プロムナードコンサート15年の歩み

2022年8月22日



青梅市議会議長 鴨居 孝泰 殿



青梅プロムナードコンサート 15年の歩み

青梅プロムナードコンサート 2022年8月現在

回数	年月日	内訳	出演者	会場	主な出来事
1	2007.4.30 (月・祝)	オープニング・コンサート 青梅発クラシックコンサート定期便	三宅進(チェロ)・崔善愛(ピアノ)	釜の淵市民館	2006年、遠藤・溝口両氏が発起人となり1年の準備期間を経て開催にいたる。青梅市釜の淵市民館を第一拠点とする。顧問に崔善愛氏を迎え、当時の明星大学絵画教授渋谷和良氏と学生の協力を得るなどして企画を練る。
2	2007.9.24 (月・祝)	デュオ・リサイタル 青梅発クラシックコンサート定期便	D・ベルツフィ(ヴァイオリン)・ 崔善愛(ピアノ)	釜の淵市民館	プロムナード通信発行、以降継続。
3	2008.4.26 (土)	第3回:フルートとハーブによるファンタジ 青梅発クラシックコンサート定期便	さかほし矢波(フルート)・宮原真弓(ハーブ)	釜の淵市民館	
4	2008.9.23 (火・祝)	三宅進と3人の仲間たち 青梅発クラシックコンサート定期便	三宅進・若狭直人・山本寿美・中田暁子(チェロ)	釜の淵市民館	
5	2009.4.5 (日)	歌の花束をあなたに ソプラノ・バリトン歌手による名曲の競演	藤田美奈子(ソプラノ)・吉川健一(バリトン)・ 藤波結花(ピアノ)	釜の淵市民館	
6	2009.9.20 (日)	弦とピアノの名手が織りなす室内楽の愉しみ 3周年記念 室内楽マチナー	D・ベルツフィ(ヴァイオリン)・ 三宅進(チェロ)・崔善愛(ピアノ)	釜の淵市民館	
7	2010.4.18 (日)	デュオ・コンサート 青梅発クラシックコンサート定期便	庄司知史(オーボエ)・松尾俊介(ギター)	共栄ビル 3F	溝口氏よりピアノ寄贈、共栄ビル 3Fに搬入。青梅駅前に第二の拠点を。
8	2010.10.3 (日)	チェロとピアノのコンサート 青梅発クラシックコンサート定期便 来場者 138人	宮澤等(チェロ)・ラファエル ゲーラ(ピアノ)	共栄ビル 3F	
9	2011.5.15 (日)	歌の花束をあなたに ソプラノ・テノール歌手による名曲の競演 来場者 122人	藤田美奈子(ソプラノ)・岡本泰寛(テノール)・ 藤波結花(ピアノ)	共栄ビル 3F	
10	2011.9.25 (日)	5周年記念コンサート 街の音楽家たち 児童4人含む 来場者 350人	渡邊温子(チェンバロ)・木崎啓子(ソプラノ)・ 海和伸子(ヴァイオリン)・藤波結花(ピアノ)・ 井上高男(バリトン)・溝口みどり(ピアノ)・	青梅市民会館	青梅市「まるごとアート支援事業補助金制度」を初めて利用。営業問題あったが入場料5000円以下はOKと。以降、この支援制度を利用。売上より社会福祉協議会20,000円、3.11東日本大震災14,378円の義捐金。
11	2012.4.22 (日)	ヴァイオリンとピアノ デュオ ヴァイオリンソナタの傑作と真珠の小品をあなたに 来場者 100人	江口有香(ヴァイオリン)・崔善愛(ピアノ)	釜の淵市民館	共栄ビル閉鎖のため撤退。再び会場を釜の淵市民館へ。
12	2012.9.23 (日)	ピアノと弦楽四重奏の共演 シューマンピアノ5重奏曲ほか 来場者 100人	海和伸子(ヴァイオリン)・大和加奈(ヴァイオリン)・ 村田恵子(ヴィオラ)・松岡陽平(チェロ)・ 藤波結花(ピアノ)	釜の淵市民館	
13	2013.4.13 (土)	馬頭琴とピアノ モンゴルの風 海を越え、青梅に到来! 来場者 101人	A・パトエルデネ(馬頭琴)・鈴木飛鳥(ピアノ)	釜の淵市民館	市民館備え付けピアノの保守点検のため、会員等の寄付を仰ぎ、青梅市の協力を得る。ボックス・キオク会場使用打診。
14	2013.11.10 (日)	壮麗なホルンの響き 4本のアンサンブル 来場者 100人	有馬純晴(ホルン)・和田博史(ホルン)・ 丸山勉(ホルン)・木村淳(ホルン)	釜の淵市民館	実行委員溝口みどり氏9月死去。
15	2014.3.30 (日)	春。風そよぎ、歌おどる 実力派オペラ歌手と楽しいひとときを 来場者 93人	吉川健一(バリトン)・村田ゆう子(ソプラノ)・ 石野真穂(ピアノ)	釜の淵市民館	
16	2014.8.9 (土)	滑川真希ピアノリサイタル 溝口みどり追悼コンサート 来場者 152人	滑川真希(ピアノ)・海和伸子(ヴァイオリン)・ 瀧上美保(ソプラノ)・このほか児童3人	ボックス・キオク	青梅織物工業協同組合内ボックスキオクにピアノ移動し第二の拠点に。溝口みどり氏のかつての教え子による追悼コンサート。
17	2015.3.28 (土)	弦楽四重奏とクラリネット 春のお誘い 来場者 115人	ヒムヌス弦楽四重奏団:小林朋子(ヴァイオリン)・ 山本翔平(ヴァイオリン)・松井直之(ヴィオラ)・ 高木慶太(チェロ)・田中香織(クラリネット)	釜の淵市民館	
18	2015.10.3 (土)	佐野隆哉ピアノリサイタル 待望のふるさと公演 来場者 151人	佐野隆哉(ピアノ)	ボックス・キオク	青梅出身のピアニスト。ロンティボー国際音楽コンクール第5位。

19	2016. 3. 27 (日)	心に届く歌声をあなたに 来場者 100 人	橋本美香(ソプラノ)・瀧上美保(ソプラノ) 押川浩士(バリトン)・住友郁治(ピアノ)	ボックス・スキオク	
20	2016.9.22 (木・祝)	10周年記念コンサート ～美しき自然と共に歩み続けて～ 来場者 328 人	海和伸子(ヴァイオリン)・小林明子(ヴィオラ)・ 江口心一(チェロ)・諸岡典経(コントラバス)・ 瀧上美保(ソプラノ)	青梅市民会館	青梅市民会館での最後のコンサートとなる。
21	2017.2.26 {日}	実川風 ピアノリサイタル 華麗なる美音を奏でる若き貴公子 来場者 126 人	実川風(ピアノ)	ボックス・キオク	青梅織物工業協同組合と折り合い付かず、これを最後に撤退。再び釜の淵市民館へ。ピアノは一橋大学に寄贈。
22	2017.9.17 (日)	三宅進&崔善愛 チェロとピアノ デュオコンサート 来場者 100 人	三宅進(チェロ) 崔善愛(ピアノ)	釜の淵市民館	
23	2018.3.25 (日)	二胡と楊琴の調べ(1) 来場者 156 人	周昂(シュウコウ/二胡) 李倩(リーチェン/揚琴)	釜の淵市民館	
24	2018.9.24 (月・祝)	個性豊かな実力派の共演 来場者 153 人	海和伸子(ヴァイオリン)・江口心一(チェロ)・ 佐野隆哉(ピアノ)	釜の淵市民館	
25	2019.3.17 (日)	♪ Clarinet & Piano Duo Concert ♪ 来場者 80 人	D. ヤジンスキー(クラリネット) 崔善愛(ピアノ)	釜の淵市民館	釜の淵市民が閉鎖に伴い、以降のコンサートは青梅市文化交流センター(ネッツたまぐー)にて開催。
26	2019.10.6 (日)	馬頭琴&ピアノ 来場者 87 人	アヨーシ バトエルデネ(馬頭琴) 田澤恭子(ピアノ)	ネッツたまぐー センター	ネッツたまぐーセンター(青梅市文化交流センター)で初めてのコンサート。
27	2020.3.28 (土)	オペラ歌手が贈る歌の花束 中止	吉野友美(ソプラノ)・下園理恵(メゾソプラノ)・石山 陽太郎(テノール)・ 小泉耕平(ピアノ)	ネッツたまぐー センター	2020/3/27 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため土壇場で中止。 キャンセル料支払い。
28	2020. 10. 3 (土)	弦楽四重奏 3 大名曲コンサート 中止	海和伸子(ヴァイオリン)・小林久美(第二ヴァイオリ ン)・小林明子(ヴィオラ)・松岡陽平(チェロ)	ネッツたまぐー センター	2021/7/27 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため中止。
29	2021.3.28 (日)	ピアノ三重奏コンサート 中止	佐藤久成(ヴァイオリン) ほかは未定	ネッツたまぐー センター	2021/10/6 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため中止。 2021 年 3 月をもって「まるごとアート支援事業補助金制度」打ち切りを宣告さる。
30	2021.9.5 (日)	コロナ禍により 15 周年記念コンサートは断念 ローズタウンリオ ピアノ三重奏コンサート 来場者 135 人	藤波結花(ピアノ)・和伸子(ヴァイオリン)・江口心一 (チェロ)	ネッツたまぐー センター	5 周年、10 周年コンサートに続き、青梅市出身のプロの音楽家による 15 周年の コンサートを開催しなかったが、市民会館の取り壊しのため、収容可能な適当な ホールが見つからず開催を断念。一方、新型コロナ感染防止対策を講じ、ネッツ たまぐーにて通常のコンサート再開。 補助金無し。
31	2022.2.24 (木)	ヴァイオリンとアコーディオン 名手2人が織りなす音 の競演！キアロスクーロ陰影 来場者 113 人	赤坂智子(ヴァイオリン)・太田智美(アコーディオン)	ネッツたまぐー センター	コロナ禍で感染対策を講じコンサート実施。 補助金無し。 佐野書院コンサートと共催。
32	2022. 9. 19 (月・祝日)	二胡と楊琴の調べ Part II 予定	周昂(シュウコウ/二胡) 李倩(リーチェン/揚琴)	ネッツたまぐー センター	この公演を計画した頃、コロナ禍は下火になっていた。ところが、7 月下旬から、 再び、新型コロナウイルスによる感染が急拡大、東京都では一日3万人を超える 事態となる。申し込み者状況からみて、今回は苦戦。こう云った状況下でも安心 して活動できる支援制度があればと思う。
33	2023. 3. 15 (土)	佐野隆哉ピアノ・リサイタル 予定	佐野隆哉(ピアノ)	ネッツたまぐー センター	青梅出身のピアニスト。 2015年、2018年に続き、久々の青梅公演。

※ 共栄ビル 2Fとは、青梅駅前にあった長崎屋 2 階 ボックス・キオクとは、青梅織物工業協働組合敷地内にある建物、現在映画館シネマネコ